

ベアリング

ベアリング(軸受)は自動車や産業機械、ロボットなど、さまざまな分野で使われる。可動部には欠かせない部品であり、南大阪地域でも堺市を中心に地場産業として発展してきた。大手にも負けない独自技術のモノづくりが育ち、同地域から高品質製品が供給されている。

ベアリングの国内生産は大正後期から昭和初期にかけて基盤が確立された。同地域は古くから鍛冶技術に優れていた歴史的背景があり、ベアリングメーカーが多く立地した。堺の代表的な産業である自転車の生産で大きな需要があったことも、産業の発展につながった。

堺には中堅ベアリングメーカーが多く集まり、独自技術の創造、展開で高品質の製品を供給している。製品も独自性に富み、ベアリングと、ハウジングと呼ばれる固定用金属金具を組み合わせた軸受ユニット「ピロブロック」は、堺の企業がいち早く製造販売に着手した。ピロブロックは機械設備全般に広く使われており、堺のメーカーが国内市場をけん引している。

刃物

包丁やはさみなどの刃物も、堺の伝統産業として業界団体や自治体が普及に力を入れる。軟鉄と刃になる鋼を接着した母材から打つ、独自製法の「堺打刃物(さかいうちもの)」。片刃で研ぎやすく、鋼部分が生きていれば20年は使えるという。現代も職人が1本ごとに手作りで仕上げ、柄には経済産業大臣指定伝統的工芸品であることを示す「伝統マーク」のシールが貼られている。

堺打刃物は旬の食材に合わせて数百種類あるという。ただ、和包丁は外食産業の変革に伴い、洋包丁に取って代わられてきた。家庭でもステンレスやセラミックス製品の需要が増え、市場は縮小傾向にある。

一方、和包丁は海外で注目を集めている。堺では2011年(平成23)、食品に関連した伝統地場産品の海外販売を支援する組織「堺食産品海外セールス実行委員会」が設置された。堺商工会議所や堺市産業振興センター、堺刃物商工業協同組合連合会(堺市堺区)の加盟企業などで構成し、海外に対するアピールを強めている。毎年、海外展示会に出展し、日本食とセットで海外需要の喚起(かんき)を狙っている。

堺市はこうした海外への販路開拓支援を進め、後継者難など課題の多い刃物産業の活性化に取り組む。市内観光スポットの一つである堺伝統産業会館(堺市堺区)では、さまざまな堺打刃物を展示、販売する。高品質製品の魅力を継続して発信している。

自転車

堺市は自転車の一大生産地だ。自転車はドイツで生まれ、江戸時代末期に日本へ伝わった。明治時代に国産化が進み、国内の需要も拡大。そこに第1次世界大戦が勃発(ぼっぱつ)した。欧州との交易が止まり、堺では機械金属の加工技術を受け継ぐ鉄砲かじ職人たちが、自転車の修理や部品の供給に力を発揮した。ここから堺市内に自転車の生産拠点が形成された。

これまで幾度かのブームを経てきた自転車は近年、再び人気が高まっている。運動や通学、買い物といった日常的な移動手段だけでなく、観光や健康に生かす需要も増えた。昨年以降は新型コロナウイルスの感染拡大を受け、3密、が回避できると注目が集まっている。堺の自転車メーカーはパンクしないタイヤを採用した自転車(ノーバンク自転車)を開発するなど、高付加価値製品を追求している。

タオル

泉州地域のタオルは製織後に漂白や染色を施す「後晒(ごら)し」と呼ばれる技術が特色だ。意匠性(デザイン)は製織前に漂白、染色する他地域の「先晒し」の製品の方が高いが、泉州タオルは高い吸水性や心地よい肌触りなどに優れ、独自の魅力をアピールする。

大阪府泉佐野市は国産タオル発祥の地として知られる。1887年(明治20)に佐野村(現・泉佐野市)の白木綿業者、里井圓治郎氏が織物表面の糸を輪状に織り込んだバイル地製織法の開発に成功して以来、タオル生産が盛んになったという。その後、大阪府泉南市など府南部にも生産業者が集まり、全国でも有数の地場産業へと成長した。

大阪タオル工業組合(大阪府泉佐野市)は海外製品に対抗し、国内産業を振興するため、泉州産タオルを「泉州こだわりタオル」としてブランド化した。展示会を積極的に開くなど、問屋を経由した販売だけでなく、メーカー自らユーザーのニーズを直接吸収し、タオルの企画、開発力を高めようとしている。タオルマフラーなど、新ジャンルの製品も開発している。

毛布

大阪府泉大津市や近隣の岸和田市、和泉市、忠岡町などの地域一帯は、毛布を中心に「毛織王国」として海外にまで知られる。日本の毛布産地として圧倒的なシェアを誇る。

1885年(明治18)に泉大津市で「真田紐」や中国大陸の織物技術がドッキングして日本初の毛布が織り上げられた。技術革新への飽くなき取り組みが続けられ、電気毛布など次々と新製品を生み出してきた。1973年(昭和48)に織毛布に代わるアクリル製のマイヤー毛布が開発され、また表面加工技術やプリント技術の発達で毛布の高付加価値化が進む。

ニットのように伸び縮みする織物の開発や希少原料を使ったオンリーワン商品の展開、泉大津の産地ブランド「OZU」など、高品質、高付加価値製品の旺盛な開発意欲、姿勢を背景にさまざまな取り組みが進む。さらなる高付加価値化、新需要創出に向けた毛布づくりが求められている。

線香

線香も堺の地場産業の一つだ。業界を代表する老舗メーカーが堺市内に拠点を置く。日本における線香の生産は16世紀末頃に始まった。中世の貿易港として栄えた堺は原料が入手しやすく、京都や奈良に次いで寺院も多かった背景もあって、線香の生産が盛んになった。

堺の線香は榎(たぶ)の皮に沈香や白檀など天然素材を粉末にし、15-20種を調合する。生産量は第2次世界大戦前に全国シェアの約60%まで拡大したが、空襲により打撃を受け、トップの座を明け渡した。ただ、現在も堺には創業100年を超え、歴史を受け継ぐ線香メーカーが多く立地している。

長い歴史の業界だが、近年は新しい動きがある。コーヒーの香りを取り入れた線香やロマセラピー向け線香などで、新たな市場開拓に力を入れる。米国、アジアなど海外市場の開拓に乗り出す企業も出てきた。経営者の世代交代が進み、ブランド力を生かした協業などにも積極的だ。堺の線香産業は古さと新しさを掛け合わせ、攻めに転じている。

カーペット

カーペットは堺市や大阪府和泉市、岸和田市、貝塚市をはじめ、南大阪地域で広く生産される。同地域の敷物は150年以上の伝統があり、江戸時代に始まった「堺式手織りだん通」がその起源だ。明治時代には世界有数の輸出品であった。重厚な風格を備えた手織りは現在も工芸品的な存在として受け継がれている。

もともと同地域は紡績、織布など繊維産業が盛んなところ。このだん通づくりを母体にカーペット生産への移行が進み、日本初の敷物工業団地が誕生するなど、大きな産地形成となった。

品種は数多い。ラグやヤーン、フックなどのラグ類。今日の主力であるチューブマット、ウィルトンカーペット、タフテッドカーペットと、実に多種多様だ。生活様式の変化に伴う多様なニーズに合わせ、用途開発、新素材やデザインの研究が活発に進められている。

ASAHI 提案シリーズ

高耐食
Highly Anti-corrosion

新熱処理技術によって
従来材料より耐食性を大幅に向上



ステンレス製軸受箱(SUS304相当)と合わせてご提案致します。

耐食
Anti-corrosion



プラスチック
ハウジングユニット

旭精工株式会社 ●東京支社 TEL(03)3471-9441 ●北日本支店 TEL(022)283-1431
 〒555-0234 大阪府堺市東区東山町7-70の南11 ●名古屋支社 TEL(052)211-3001 ●広島支店 TEL(082)244-2790
 TEL(072)271-1521 FAX(072)273-0558 ●大阪支社 TEL(06)6583-3731 ●金沢支店 TEL(091)344-6388
 URL: http://www.asahiseiko.co.jp ●西日本支社 TEL(093)873-0801 ●福岡支店 TEL(097)866-9888

FYH 耐食ステンレスユニット



耐食性がアップ
なめらかな表面

FYH株式会社 ●本社 〒597-0022 大阪府堺市東区中津2-2306
TEL:072-361-3750 FAX:072-361-4173 fyh.co.jp

創業文化二年

堺刃物 株式会社 和泉利器製作所

本社営業所 〒590-0934 堺市堺区九段町東1丁目5番5号
TEL:072(238)0888 FAX:072(229)9221
資料館 〒590-0934 堺市堺区九段町東1丁目5番3号
臨海工場 〒592-8352 堺市西区深津浜西町2番地
https://www.sakai-tohji.co.jp/

JAF 高機能設計・小ロット特殊形ボールベアリング

株式会社 藤野鉄工所

本社・工場 〒590-0941 堺市堺区材木町西3丁目1-36

堺打刃物司

いっかんしたつな
刀匠 一竿子忠綱 本舗

有限会社 永田刃物

本社 〒590-0953 大阪府堺市堺区甲斐町東1丁目1番4号
TEL:072(232)1132代 FAX:072(228)3352
工場 〒590-0930 大阪府堺市堺区柳之町西3丁目8番3号

青木刃物製作所

～堺の刃物で世界を変える。伝統は変えずに。～

代表取締役 青木孝浩

〒590-0933 大阪府堺市堺区材木町西1-2-28
TEL:072-229-3737 FAX:072-228-1728
URL:https://aoki-hamono.co.jp/

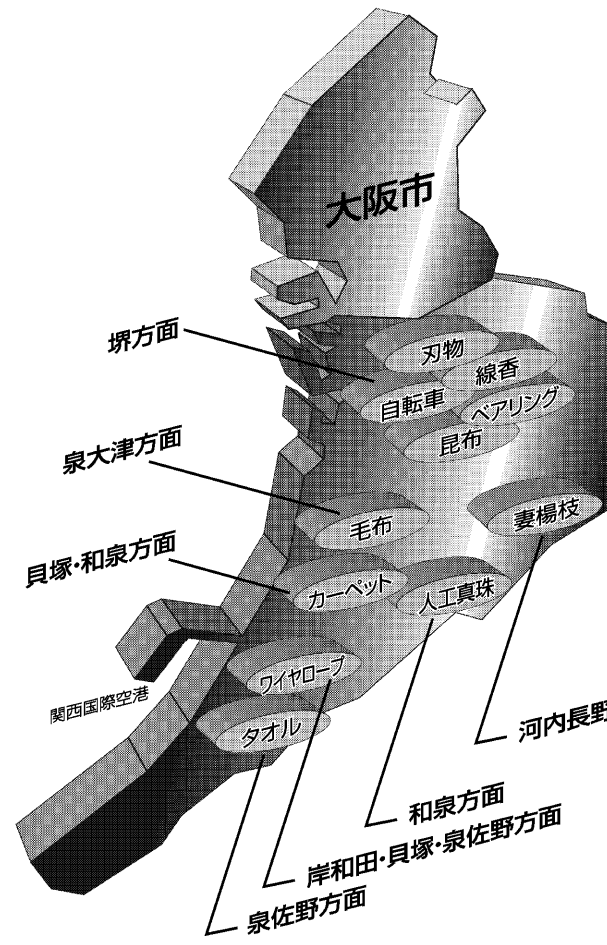
山崎刃物製作所

近代技術の粋…

写真は 鍛造ダマスカス
ペチナイフ 135mm三徳包丁 180mm

〒590-0937 堺市堺区宿屋町西1丁目2-21
TEL:072(228)3335 FAX:072(228)3352
E-mail: yh@yamawaki-hamono.co.jp

南大阪の 主な地場産業



大阪市: 刃物、線香、ベアリング、毛布、寝巻、カーペット、人工真珠、ワイヤー、タオル

堺方面: 線香、ベアリング、毛布、寝巻

泉大津方面: 毛布、寝巻

貝塚・和泉方面: 毛布、寝巻

河内長野方面: 寝巻

岸和田・貝塚・泉佐野方面: 毛布、寝巻

泉佐野方面: 毛布、寝巻

当社の熱プロセス技術は刃物鋼の品質向上に貢献しています
ISO 9001・14001・13485認証取得
真空熱処理、イオン窒化処理

おかげさまで創業41周年を迎えました

八田工業株式会社

本社 〒599-8265 堺市中区八田西町2丁目18番40号 TEL(072)277-7227代
https://www.hatta.co.jp/ FAX(072)277-8960

あらゆる部分品をつくる
http://www.k-n-k.co.jp
E-mail: knk@k-n-k.co.jp

絹川ネジ

有限会社 絹川ネジ工業株式会社
〒590-0006 大阪府堺市堺区錦織町2丁目2番11号
TEL(072)238-5001代 FAX(072)238-5003

純銀の糸「ミューファン®」使用 大阪泉州産製

がーせのたおる

有限会社 東産業 TEL(072)431-3811
大阪府貝塚市王子682 FAX(072)431-4641
製造元 山野タオル工場

日本製 綿100%

泉州すかし染めタオル

菊タオル工場 〒598-0014 大阪府泉佐野市美町2-4-6
http://www.kiku-towel.com TEL:072-464-2339代 FAX:072-464-1462

10年をこえる伸縮織物の開発から生まれた
画期的な3Dテキスタイル

井嶋織物工業

千亀利織。 大阪府岸和田市下野町5-11-4 TEL:072-437-2225
www.iijimaorimono.jp

名香 薫くすい翠

安政年間復刻版

悠久の時世を超えて
安政の香り
今ここに蘇る

創業50周年
奥野晴明堂
本社 〒590-0952 堺市堺区市之町東6丁目2-15
TEL(072)232-0405代 FAX(072)233-7645

日本カーペット工業株式会社

〒584-0052 大阪府富田林市大字佐備1113-1
TEL(0721)30-2250番代 FAX(0721)34-2050番
http://www.nihon-carpet.co.jp/

歴史と品質で世界に誇る南大阪の地場産業